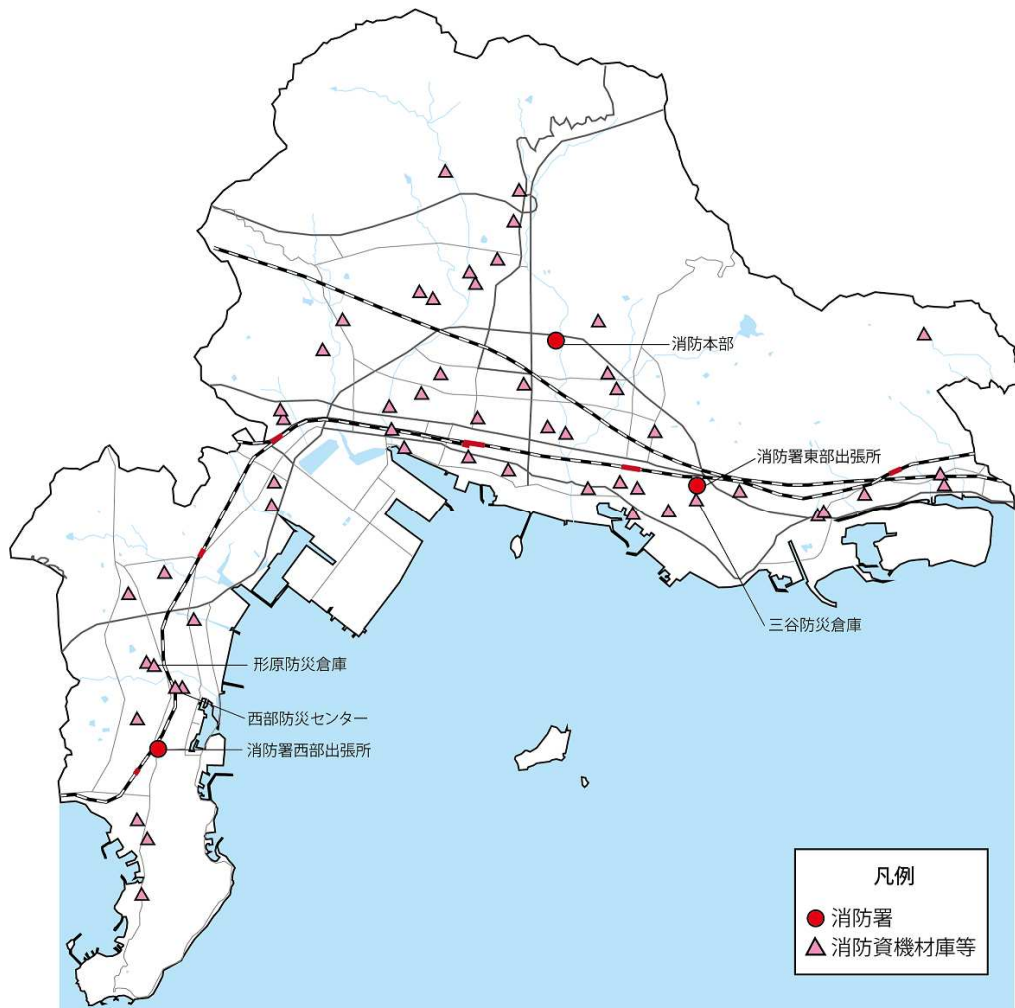


### 3-11 消防・防災施設（消防署、消防資機材庫等）

- ・消防・防災施設は、火災や自然災害から市民等を守ることを目的とした消防活動の拠点施設として設置しています。
- ・消防の中核機能を担う消防本部、地域の消防活動の拠点となる消防署東部出張所および消防署西部出張所の2か所の出張所のほか、防災倉庫や消防団器具庫等が市内全域に57か所あります。
- ・西部防災センターは令和3（2021）年度に取壊しをする予定です。
- ・小規模な防災倉庫や消防団器具庫等は配置状況のみ示します。

図 3-85 配置状況・外観写真（消防・防災施設）



消防本部



消防署東部出張所



三谷防災倉庫

### 3-11-1 消防署

#### (1) 老朽化状況の把握

- ・消防署西部出張所は老朽化度が3以上となっており、全体的に老朽化が進んでいる状況です。
- ・消防本部は新しい建物であり、健全な状態で維持されています。

図 3-86 老朽化状況（消防署）

施設名称	延床面積 (㎡)	建築年度	老朽化度	老朽化度				
				健全	←	→	老朽化	
				1.0	2.0	3.0	4.0	5.0
消防本部	5,061	H21	1.0					
消防署東部出張所	439	S44	2.7					
消防署西部出張所	305	S41	3.3					

※複数の建物で構成されている施設の建築年度は、最も建築年度の古い建物をもとに掲載しています。

#### (2) コスト状況の把握

- ・消防本部は、本部機能を担う施設であるため、コストが高くなっています。支出項目別に見ると、人に係るコストの割合が大きくなっています。

図 3-87 コスト状況（消防署）

施設名称	市の支出（千円）				
	施設に係るコスト	事業運営に係るコスト	人に係るコスト	指定管理料	合計
消防本部	12,421	0	485,950	0	498,371
消防署東部出張所	5,527	0	78,000	0	83,527
消防署西部出張所	3,734	0	154,700	0	158,434

施設名称	市の支出（千円）					
	0	100,000	200,000	300,000	400,000	500,000
消防本部						
消防署東部出張所						
消防署西部出張所						

※支出額の値は6ヵ年度（平成26（2014）～令和元（2019）年度）の平均値を掲載しています。

### 3-11-2 消防資機材庫等

#### (1) 老朽化状況の把握

- ・西部防災センターは築 40 年以上となっています。老朽化度が 3 を超えており、全体的に老朽化が進んでいる状況です。

図 3-88 老朽化状況（消防署）

施設名称	延床面積 (㎡)	建築年度	老朽化度	老朽化度				
				健全 1.0	2.0	3.0	4.0	老朽化 5.0
西部防災センター	1,041	S46	3.8					
三谷防災倉庫	110	S57	2.7					
形原防災倉庫	172	S57	2.6					

※複数の建物で構成されている施設の建築年度は、最も建築年度の古い建物をもとに掲載しています。

#### (2) コスト状況の把握

- ・資機材庫等は人が常駐する施設ではないため、施設に関するコストのみかかっています。

図 3-89 コスト状況（消防署）

施設名称	市の支出（千円）				
	施設に係るコスト	事業運営に係るコスト	人に係るコスト	指定管理料	合計
西部防災センター	145	0	0	0	145
三谷防災倉庫	6	0	0	0	6
形原防災倉庫	0	0	0	0	0

施設名称	市の支出（千円）					
	0	30	60	90	120	150
西部防災センター						
三谷防災倉庫						
形原防災倉庫						

※支出額の値は 6 カ年度（平成 26（2014）～令和元（2019）年度）の平均値を掲載しています。